

岩槻協議会 会報

第21号

就任の挨拶

岩槻協議会会長

深井 義司



岩槻校協議会の皆さん、こんにちは。四月の定期総会において宮澤会長の後任として就任しました、八期の深井義司です。元号も「平成」から「令和」に改まり心機一転、今年一年間、役員の皆さんと共に「明るく元気な協議会」をめざして頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

人生100年時代を迎えた今

をしあわせに生きるには、健康維持と良い仲間づくりが重要と言われています。

役員・会員の皆さんの英知・経験を生かして明るく元気に活動して行きましょう。

新時代「令和元年」の岩槻協議会の事業は皆さんが参加できる、学習講演会、グラウンド・ゴルフ大会、文化祭や赤い羽根共同募金活動、城下町鷹狩り行列、城下町健康ウォーキング、さいたまマーチの社会貢献・地域活動を計画しております。

来年二月二十二日には「岩槻人形博物館」と「にぎわい交流館いわつき」がオープンし岩槻の街に新しい魅力の顔が出来ます。

これからもシニア校友会協議会は仲間と協力し助け合い、元気に校友会活動を進めて行きますので皆様の ご支援よろしくお願い致します。

会員の皆様が、来年の東京オリピックを元気で観戦出来ますよう祈念いたします。

「新門辰五郎外伝」

一期 大野 晴義

元治元年の『浅草寺日記』から辰五郎の人物像を覗いてみると、彼は下谷に生まれ長じて町火消の頭取となり、見込まれて輪王寺に仕える町田家の娘婿となります。のちに浅草寺に新設された門番に任命されて「新門」を名乗りました。日記では「辰五郎は町火消十番組の頭取と浅草界隈の香具師、大道商人の取り締りを兼ねる侠客」と解説されています。

安政三年、浅草寺から境内取締役に任命された辰五郎は、同年八月の嵐の際、またその前年の安政大地震で破損した寺の修復にいち早く尽力したことが任命理由となっています。

慶喜の上洛とそれに随行した辰五郎の動きについては、浅草寺日記に「もとよりこの時期に物見遊山の参詣旅行に興じることは考え難い。再び動乱の舞台京坂の地に赴いたと推測され

る」と記述されています。

勝海舟は、彼を金や威光に動ぜず意気ずくで動く男と評し、歌舞伎の新門辰五郎を演じた梅雀は「江戸ッ子持ち前の切り替えの鋭さ、纏姿で火中に立つ頭取は男氣の真骨頂」とベタ惚れ、辰五郎は明治八年没、巢鴨盛雲寺に眠っています。



「伊東温泉一泊旅」

二期 白砂丈士

有志による一泊旅行が十三名の参加を得て三月十三日(水)十

四日(木)、伊東温泉旅行として行われた。



大宮駅からJR上野東京ラインに乗車した一行は一時三十分過ぎに伊東駅に到着。宿のチェックインには時間があるため、早春の柔らかな陽射しを浴びながら市内の目抜き通りを散策。昭和初期に建てられた老舗旅館で現在は市の文化財として観光施設にな

っている「東海館」を訪れ、伝統的な日本の木造建築美に触れる。この後、宿泊先の「游心楼・やまへい」に入り、夕食前の時間をゆっくりと温泉に浸かり疲れを癒す。お待ちかねの夕食は宴会場で「舟盛り・あわびの踊り焼き・伊勢海老の鬼殻焼き・金目鯛の煮つけ」等、宿自慢の会席膳に舌鼓を打ちながらの大宴会となる。二次会はカラオケで更に盛り上がり、夜の更けるのも忘れて大いに楽しんだ伊東温泉旅行でした。

「石神井公園を訪ねて」

三期 丸山 久行

初夏の陽射しがまばゆい中を三期の仲間十八名が西武池袋線石神井駅から公園に向かった。ゆるい下り坂を行くと池にぶつかった。昔田んぼだったところを人工的に池としたところで釣り人がちらほら見える池畔を散策、池淵史跡公園を経て曹洞宗道場寺を参拝し隣接の真言宗智山派の三寶寺に向かった。一三九四年に

創建されたが太田道灌が一四七七年に当地へ移転、のち御朱印寺になった。すぐ隣が石神井城跡で今は林の中に空堀とわずかな石垣状のものが残るばかりで城主豊島氏を偲ぶ痕跡はないがここも太田道灌が武勇を示したところである。



近くの氷川神社は豊島氏が武蔵一の宮を城内に観請したもので明治七年に郷社となった。隣の

三寶寺池は武蔵野三大湧水池のひとつだったが現在は地下水を汲みあげている。公園の周囲は瀟洒な邸宅が立ち並ぶ静かな住宅街で、池面を渡る薫風を感じつつ帰路についた。

「和紙のふるさと小川町」

四期 中山照男

私たちハイキング同好会は毎月一回近郊を訪ねております。最近では山登りより行った先の名物を食べたり、お互いに遠慮しないお喋りが主体です。一〇七回目は三月二十九日にユネスコ無形文化遺産に登録された小川町を七名で行き早春を楽しみました。駅前の観光案内所で

地図を求めて歩き始めました。市内を流れる槻川沿いの遊歩道で川のせせらぎを耳に、春の草花を愛でながら、地元の人との会話も楽しかったです。先ずカタクリの群生する丘でカタクリやニンソウをカメラに収めました。次に「伝統工芸館」を訪ね、多

くの和紙の製品を見学し、製品の購入も出来る所です。槻川のきれいな水が「和紙づくり」や「酒造」に利用されているとのことでした。和紙作りの体験が出来なかったのは残念でしたが、一軒の酒造工場を見学して帰路につきました。



「幸せを手に幸手宿巡り」

五期 若島 智

史跡巡りクラブは五月二十九

日天候にも恵まれた中、幸手宿散策を楽しんできました。当クラブの活動は平成二十一年から、今回は五十一回目となります。日光街道幸手宿は日本橋から六番目の宿、将軍の日光社参道御成道との合流地で交通の要衝として栄えていました。



参加者十八名は幸手駅に集合、観光ガイド会の方と合流。A・B二班に別れ十時に駅を出発。A班は東に向かって日光街道へ、B班は北へ向かって鎌倉街道へ。大通りは商家が軒を連ね古い建物

も多く歴史を感じさせる街並みです。旅館「あさよろず」は創業以来二百年とか、昔の宿札が残っていました。酒屋「永文商店」の外板壁には松尾芭蕉と弟子の姿が描かれていました。将軍が日光参拝所で「日光道」道標があった正福寺、本陣跡回り十二時に戻りました。駅近くの和処で昼食し四時解散となりました。幸せを手にできた楽しい幸手宿巡りでした。

「造幣局見学そして新年会」

七期 日浦千鶴子

私達七期生二十九名は一月二十四日に造幣局さいたま支局の見学に行きました。

案内者の対応もよく作業現場を見てまわって、ごく当たり前に使用しているお金がこれ程の技術・緻密な工程を経て成り立っているという事に感銘を受けました。さいたま支局では貨幣・勲章・金属工芸品の製造販売・貴金属製品の品位証明が主な作業となっ

ています。

博物館には大判小判などの古銭や明治以降の日本貨幣のほか記念貨幣・勲章・オリンピック入賞メダル・文化勲章など貴重な展示物が数多くあり、また全国都道府県の名所・旧跡や特産品などを象ったメダルも並んでいて、故郷を思い出し懐かしい気持ちになりました。



退出後は場所をかえてイタリア

シのフルコースでの新年会です。安泰な一年である事をみんなで願ひ、有意義な一日を過ごして解散となりました。

「老春のぼやき」

八期 小林 紀雄

緑鮮やかな若葉を目にする、平成二十四年五月、シニア大学岩槻校に入学し、早や、平成から令和に元号が変わり「昭和、平成、令和」の三代を生きてきた私ども、良く体がもったと思います。(失礼かな?)

グラウンドゴルフ同好会の立ち上げに参加し、更に八期の行事に多々参加させていただき、会うたび毎に「お酒」の仲間が一人二人と増えていったのは私の誤算かもしれません。

いや良し悪しはともかく、本当に喜ばしき事と思ひましょう。

さて、私どもグラウンドゴルフ同好会は、毎週火・金曜を練習日としています。八期はオープン参加で、春・秋に大会を開催し第十

二回を数えました。

また大会後の「酒・歌」を楽しみにしている方が多くおります。



溜まったストレス、自分の殻に閉じこもらないで心からエネルギーを発散させようよ。しかし教えた人に負け、低い鼻がもつと低くなってションボリしておりさみしいです。楽しもうよ、体を動かそうよ! 「老春の友達よ」
老男女 ステック片手に 腰のぼし

雲流る 令和の響き グランドに

「水道橋界限散策」

九期 小野 研二

前々日の大雨が嘘のような晴天の五月二十三日に、史跡めぐりクラブ二十六名で御茶ノ水から水道橋へ続く道を散策いたしました。

大宮駅午前九時三十分集合で、秋葉原経由お茶の水駅で下車して、初めに湯島聖堂(学校の発祥地)を見学してから神田明神へ向かいました。隣接する神田の家「井政」は見学できず残念でしたが「折り紙会館」から「東京都水道歴史館」へ、江戸時代から現代までの水の歴史が展示され、発掘された江戸時代の上水井戸や木樋が展示されており、江戸上水誕生から、世界有数のレベルにまで成長した水道四百年の歴史が学べました。この後十五分ほど歩き、「後楽園野球殿堂博物館」へ向かい、懐かしい野球関係者や記念品などを見ることが出来ました。

東京シビックセンター(文京区役所)十三階で昼食し、二十五階の展望台を見学してから水戸黄門ゆかりの名園「小石川後樂園」

へ向かい、ボランティアガイドの説明で四十分ほど園内を散策致しました。



SSU岩9校友会 史跡めぐりクラブ 御茶ノ水界隈及び小石川後楽園の散策 R.1.05.23(木)

初夏のような暑い日でしたが全員が元気に歩くことが出来ました。帰りは、地下鉄後楽園駅から乗って予定時間午後四時ごろに大宮駅で解散しました。

「迎賓館 赤坂離宮見学」

十一期 石井 一治

令和元年、第一回学習講座「迎賓館赤坂離宮見学」に参加してきました。平成二十一年、本館・正門・噴水などが国宝に指定されたこともあり、気軽に参観できる西洋宮殿として人気の施設となつていきます。見学日の五月十六日は、好天に恵まれて、大宮駅豆の木に二十四名が集合しました。校友会活動も四年目に入り、仲間たちが大勢集合する機会が減ってきている中、貴重な機会となりました。

今回は本館・庭園の見学でしたが、航空機搭乗並みのセキュリティチェックを受けて入場。本館では、羽衣の間、朝日の間、彩鸞の間、花鳥の間の順に見学しましたが、各間とも想像していたより狭く感じました。それぞれの間の特徴を専門の説明員から聞きながら掲示されている各国のVIPの写真を眺めていました。本館見学後、前庭で集合写真を撮り、

一旦解散しましたが、大部分の人は建設中の国立競技場を経由して、信濃町駅近くで運一で昼食、親睦を深めた一日でした。



「ハイキング部の活動」

十一期 増田 次郎

シニア大学四年に亘りほぼ毎月日帰りハイキングを楽しんでいます。県内はもとより有名な日帰りコースを訪ね尽くし同じ所を二回三回と訪ねるかガイドブックを開いて未訪問の所を探るか

リーダーとしては悩む所。そんな時国立自然公園や自治体が管理する史跡・公園などにガイドが配置されていることに気がつき、案内をお願いしてみた。一線を退いたシニアのガイドさんは配属された施設の歴史地理、動植物の生態等熱心に研究、熟知されている。とても丁寧に説明して下さるので大変楽しい時間を味わうことができる。



時には太古の地球日本列島の成り立ちからの説明に及ぶ時も

あり期待以上の知識を得る事がある。公園施設を二回訪問するだけでは全体を知り尽くせないので数回の訪問とならざるを得ない。今年度から長距離ハイキングと銘打って坂東三十三観音霊場を目的の地に選び訪ねている。新たな一面を発見できる事を期待している。

第一回講演会のお知らせ

現代では忘れ去られようとしている「日本のこころ」を分かりやすくお話していただけるので是非ご参加ください。

- 日時：令和元年9月13日（金）10時開演
- 場所：本丸公民館視聴覚ホール
- 講師：辻川牧子「和のこころ」

2019年度 連合・岩槻・期別活動計画一覧

会別	事業区分	実施予定日	活動内容	備考
岩槻協議会	広報活動	7月初旬	協議会会報の発行①	広報部
	学習活動	9月13日	学習講演会 辻川牧子「和の心」	企画部
	地域活動	10月1日	「赤い羽根」共同募金活動	総務部
	健康活動	10月2日	グラウンド・ゴルフ大会	企画部
	地域活動	11月3日	城下町岩槻「鷹狩り行列」参加	総務部
	文化活動	11月8~9日	文化祭*作品展示	企画部
		11月10日	文化祭*演芸発表会	企画部
	広報活動	2月	岩槻校15期生に対する説明会	総務部
	地域活動	2月	城下町岩槻健康ウォーキング参加	企画部
学習活動	3月13日	学習講演会	企画部	
連合会	広報活動	7月9日	会報「さくらそう」発行	総務部広報担当
	地域活動	10月1・2日	赤い羽根共同募金活動	各校協議会参加
	広報活動	11月3~4日	「ねんりんピック和歌山」参加	連合会会長随員
	文化活動	11月~12月	さいたま市シルバー作品展協力	各協議会から派遣
		2月14~17日	文化祭第27回作品展	企画部、大宮校
		2月16日	文化祭第26回芸能発表会	企画部、各協議会
健康活動	3月28日	第7回「さいたまマーチ」参加	新都心集合	

期別	実施予定日	活動内容	備考
1期	4月15日	総会を兼ねた連絡会 終了後 懇親会	
	6月	第2回連絡会（連合会、協議会の動き報告）	
	8月	第3回連絡会 終了後 暑気払い	
	10月	第4回連絡会（連合会、協議会の動き報告）	
	12月	第5回連絡会 終了後 忘年会	
	2月	第6回連絡会（連合会、協議会の動き報告）	
2期	4月8日	第13回定期総会&全体集会	
	〃	新年度スタート懇親会	
	5月9日	駅からウォーキング①	
	5月22日	池袋サンシャイン水族館見学&近辺散策	
	6月17日	全体集会&自主講座	(映写会)
	6月29日	ハイキング	
	7月10日	室内ミニゴルフを楽しむ	新越谷
	7月24日	大衆演芸を楽しむ	上野鈴木演芸場
	8月20日	全体集会&自主講座	(写真講座)
	〃	納涼懇親会	
	9月7日	駅からウォーキング②	
	9月	DHC 岩槻工場見学	
	9月	新潟方面バス旅行	ツアーバス利用
	10月22日	全体集会&自主講座	(映写会)
	10月26日	駅からウォーキング③	
	12月17日	全体集会&自主講座	(写真講座)
	〃	忘年懇親会	
	1月7日	新春七福神巡り又は神社巡り	
	1月27日	駅からウォーキング④	
	2月18日	全体集会（次年度に向けての検討）	
	2月	花王ミュージアム（墨田区）見学会	
3月	健康講座「100歳体操」		
3月	有志一泊旅行		
その他の活動	「コーラス会」：毎月1回以上開催する		

期別	実施予定日	活 動 内 容	備 考
3期	3月29	お花見	
	4月24日	定例会（全体集会第1回）	
	5月8日	石神井公園と隣接する史跡	
	5月	歌声ひろば	
	6月	一筆書き列車の旅	
	6月	定例会（第2回）	
	7月	歌声ひろば	
	7月	暑気払い	
	8月	定例会（第3回）	
	9月	隅田川船下り	
	9月	歌声ひろば	
	10月	寄席見物（新宿末広亭）	
	10月	定例会（第4回）	
	11月	歌声ひろば	
	11月	一泊旅行	
	12月	定例会（第5回）	
	1月	七福神めぐり（川越）	
	1月	歌声ひろば	
	2月	定例会（第6回）	
3月	歌声ひろば		
3月	臨時定例会		
4期		うたごえ広場	毎月 第1火曜日
	5月9日	グラウンドゴルフ・おしゃべり会	第2希望日5月17日
	6月21日	健康体操	
	7月3日	全体会・暑気払い	
	9月11日	トランプ大会	
	10月30日	江戸東京博物館見学	
	11月10日	文化祭	
	12月4日	臨時総会	
	12月20日	クリスマスうたごえ広場	
	1月29日	懇親会	
	2月5日	料理教室	
	2月27日	観梅	
	3月25日	定期総会	
	「うたごえ広場」は、原則第1火曜日としますが他の行事、会場確保によっては変更となる月もあります。		
5期	4月18日	5期交友会総会	
	5月29日	史跡めぐり「幸手宿散策」	
	6月	ゴルフコンペ	
	6～7月	史跡めぐり	
	7月13日	コーラス（コール・シャイン）発表会	
	7月下旬	集まろう会及び納涼昼食会	
	9月	ゴルフコンペ	
	9～10月	史跡めぐり	
	10月2日	協議会グラウンドゴルフ大会	
	11月8・9日	協議会文化祭作品展示	
	11月10日	協議会文化祭演芸発表	
	11月	ゴルフコンペ	
	11月下旬	忘年会	
	11～12月	史跡めぐり	
1月下旬	新年会		

期別	実施予定日	活 動 内 容	備 考	
5期	1～3月	史跡めぐり		
	3月	ゴルフコンペ		
7期	4月	総会 2019年度事業計画他		
	〃	桜の花見 大宮公園		
	〃	ハイキング 陣見山		
	5月	会報の発行「七期会」第9号		
	〃	ぼたん観賞 東松山・散策		
	〃	ハイキング 霧降高原		
	6月	七期旅行		
	〃	ジャカランタ鑑賞 熱海・散策		
	〃	ハイキング 山寺さくらんぼと山形蔵王		
	7月	忘草見沼田んぼ・散策		
	8月	暑気払い		
	9月	ダリア鑑賞 小鹿野町・散策		
	〃	ハイキング 四阿屋山		
	10月	古民家 川崎生田丘陵・散策		
	〃	ハイキング 紅葉の西沢溪谷		
	11月	会報の発行		
	〃	紅葉とバーベキュー 清水公園・散策		
	〃	ハイキング 陣馬山		
	12月	明治神宮 银杏並木・散策		
	〃	ハイキング 生藤山		
	1月	新年会		
	2月	役員会 2020年度総会付議事項検討		
	〃	ハイキング 鷹取山		
	〃	盆栽鑑賞 大宮公園盆栽村・散策		
	3月	花散策 検討中		
	〃	ハイキング 佐白山		
	8期	4月1日	神田川ウォーキング	5班
		4月12日	第12回GG大会	GG同好会
4月27日		清澄庭園と自由が丘	史跡巡りクラブ	
5月		稲村ヶ崎	史跡巡りクラブ	
5月8日		手賀沼ハイキング	ハイキングクラブ	
5月31日		京浜工場夜景みなどみらいクルージング	2班	
6月5日		川越の街散歩、市立美術館見学	5班	
6月12日		東村山八国山ハイキング	ハイキングクラブ	
6月15日		大衆演劇 篠原演芸場	3班	
7月中旬		楽食会 水陸両用バス	6班	
7月下旬		スポーツ観戦（高校野球埼玉県大会決勝）	1班	
8月26日		県（市）出前講座	5班	
8月29日		越谷田圃アート	2班	
9月25、26日		GG宿泊大会	GG同好会	
9月28日		小貝川ハイキング	ハイキングクラブ	
10月5日		能楽鑑賞（越谷能楽堂）	2班	
10月		日光植物園	ハイキングクラブ	
10月		スポーツ観戦（Jリーグ 大宮公園サッカー場）	1班	
10月		玉蔵院と川口オートレース観戦	史跡巡りクラブ	
10月		第13回GG大会	GG同好会	
11月		竹下通り	史跡巡りクラブ	
11月		北千住～三ノ輪	5班	

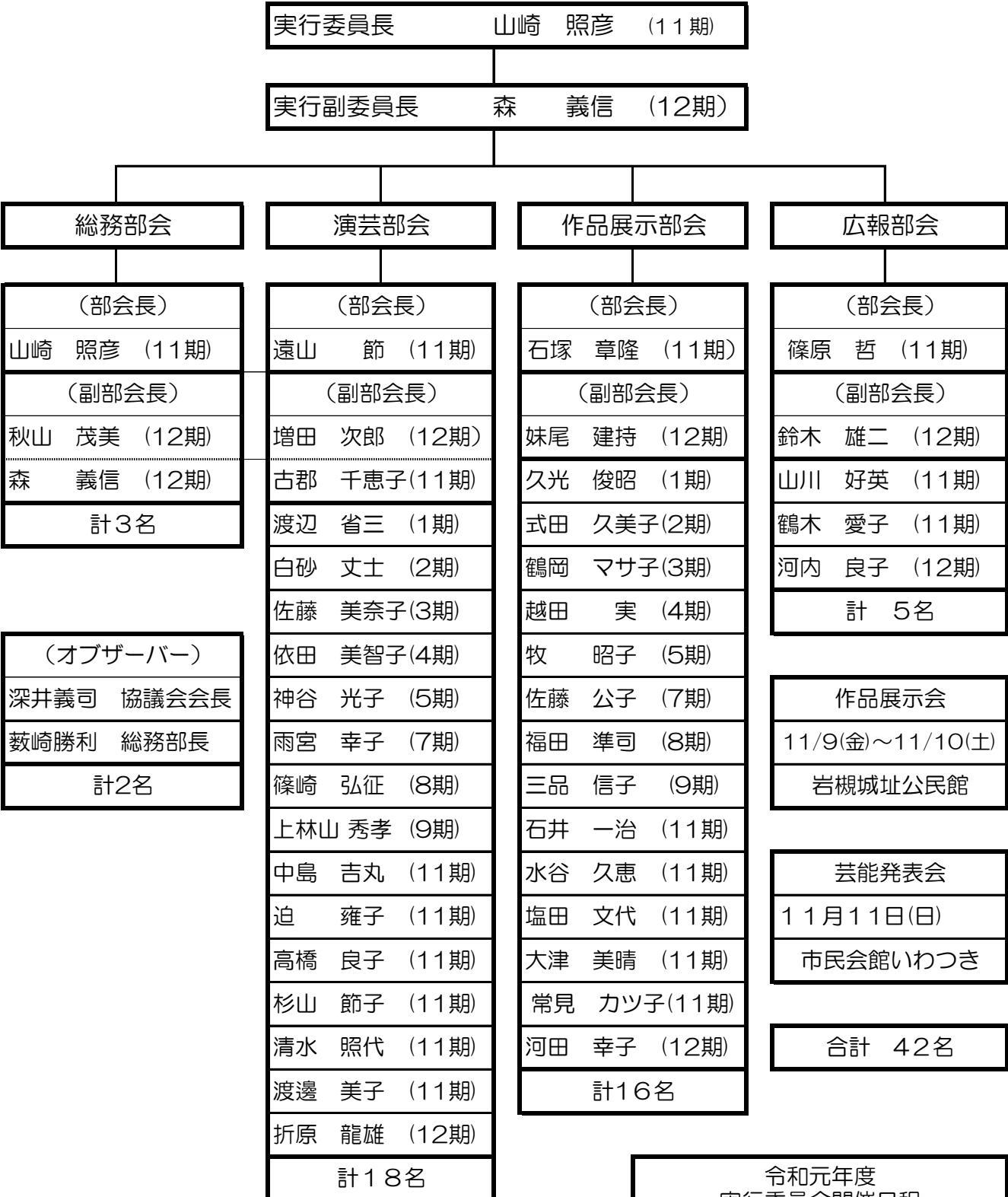
期別	実施予定日	活 動 内 容	備 考
8 期	12月4日	筑波公園通	ハイキングクラブ
	12月9日	県（市）出前講座	5班
	1月8日(9日)	味の素工場見学と川崎大師	2班
	1月	七福神巡り	ハイキングクラブ
	1月	新年会兼懇親会	実行委員会
9 期	4月16日	新年度定期総会・昼食会	
	4月12日	史跡めぐりクラブ「神代植物園」	
	5月14日	全体集会・「県出前講座 さきたま古墳群」	
	5月23日	史跡めぐりクラブ「小石川後樂園他散策」	
	6月5日	ボウリング大会	(オープン参加)
	6月18日	全体集会・自主講座「AKSバンドコンサート」	
	6月24日	能楽鑑賞講座	(オープン参加)
	7月2日	さいたま造幣局見学・昼食会「イルクオーレ」	
	8月20日	全体集会・自主講座「素人落語」	
	9月6日	親睦バス旅行「山梨県リニア新幹等」	
	9月17日	全体集会・岩槻協議会主催講座「和の心」	
	9月6日	史跡めぐりクラブ「こしがや能楽堂・花田苑」	
	10月2日	岩槻協議会 GG大会	
	10月15日	全体集会・自主講座「県出前講座 健康法」	
	10月	埼玉近代美術館 昼食会「二木屋」	(オープン参加)
	11月10日	岩槻協議会文化祭 作品展示(8日～9日)	
	11月26日	全体集会・自主講座「県出前講座 オリンピック」	
	11月19日	史跡めぐりクラブ「秩父宝登山神社・長瀨紅葉」	
	12月17日	全体集会・自主講座「イニシエーションスピーチ」・懇親会	
	1月21日	全体集会・自主講座「吹き矢教室」	
1月7日	史跡めぐりクラブ「与野七福神めぐり」		
2月18日	「川口スキップシティー」見学		
3月13日	全体集会・「岩槻協議会主催講座」		
3月26日	史跡めぐりクラブ「岩槻区内散策浄安寺他」・総会		
11 期	4月8日	企画・総務部会打合せ	年度計画の策定
	4月22日	新年度総会	
	4月22日	懇親会	
	4月22日	11期会報4号発行	
	5月16日	迎賓館赤坂離宮見学	
	6月6日	DVD鑑賞：きみまる独演会	
	6月	理事会・全体集会	
	6月	企画・総務部会打合せ	
	7月	健康活動：グラウンドゴルフ	
	8月	全体集会・学習講座	
	9月	健康活動：グラウンドゴルフ	
	10月	そば打ち体験	
	10月	理事会・全体会議	
	11月	紅葉日帰り旅行	
	12月	みんなで歌おう：クリスマスコンサート	
	12月	懇親会：忘年会	
	1月	全体集会・環境科学センター見学	
	2月	理事会：次年度の方針策定	
3月	全体集会：次年度の方針の確定会議		

期別	実施予定日	活 動 内 容	備 考
12期	4月8日	全体会合/学習講演会「埼玉版 野性鳥獣の逆襲」	オープン参加歓迎
	5月13日	全体会合/体験講座「リンパ整体体操」	オープン参加歓迎
	6月10日	全体会合/学習講演会「男たちのつぶやき 第1弾」	
	7月22日	全体会合/学習講演会「男たちのつぶやき 第2弾」	
	8月19日	全体会合/体験講習会「フレーベルの折り紙教室」	文化祭出品作品創作
	9月9日	全体会合/文化祭演芸部門練習	
		グラウンドゴルフの練習と大会への期としての参加	
	10月21日	全体会合/文化祭演芸部門練習	
	11月	文化祭演芸部門練習	
	11月21日	全体会合/文化祭慰労会、DVD上映鑑賞会	
	12月9日	全体会合/体験講習会「お正月用植え込み」	
	吉日	上野鈴本か新宿末廣亭へ 寄席と甘味と旨い酒	
	1月	男性陣の料理教室/女性を招いてのランチ会	
	1月	全体集会/新年度の人事、茶話会	
	2月	全体集会/学習講演会「桃太郎の虚像と実像」	オープン参加歓迎
	3月	全体集会/室内コンサート ハモニカ演奏と合唱	オープン参加歓迎
		ハイキング・史跡巡り・花散策・パソコン・中国語研究会は、毎月1回ないし2回の活動を行います。	

令和元年度 会長会構成メンバー 各期在籍人数

役 職	氏 名	期	岩協担当	連合役員	期	男	女	計
会 長	深井 義司	8期		副会長	1期	14	9	23
筆頭副会長	瀧田 和雄	9期	広報部長	常任理事	2期	10	19	29
副 会 長	藪崎 勝利	8期	総務部長	常任理事	3期	11	16	27
副 会 長	山崎 照彦	11期	企画部長	常任理事	4期	7	23	30
理事	中原 俊輔	1期	総 務	理 事	5期	17	24	41
”	千葉 勝彦	2期	企 画	理 事	7期	7	30	37
”	富岡 好雄	3期	総 務	理 事	8期	14	32	46
”	依田 功	4期	総 務	理 事	9期	17	28	45
”	斎田 卓仁	5期	総 務	理 事	11期	11	25	36
”	宮澤 孝雄	7期	企 画	理 事	12期	11	26	37
”	森 義信	12期	総 務	理 事	合計	119	232	351名

令和元年度 岩槻協議会 文化祭実行委員会 組織図



令和元年度 実行委員会開催日程	
第1回	7月10(木)
第2回	8月 5日(月)
第3回	9月 6日(金)
第4回	10月 日

岩槻校協議会ホームページ運営及びHP委員会設置について

我が岩槻協議会 HP の運営はこれまで1期渡辺さんに全面的に依頼してきたのが現状でありました。言い換えれば、渡辺さんにすべてを依存して広報委員会として責任を果たしていない状態でありました。本来このような管理・運営は一人の人間に依存するのではなく、組織をもって担当者が協議して運営することが望ましいと考えるに至りました。

我が岩協 HP を協議会会員の皆様のご参加と積極的な管理運営のもと、他の各校協議会に勝るとも劣らない一層充実したものにするにはどうしたらよいかを考えました。それには協議会会員全員参加型の「我々の岩協 HP」という意識があつてこそその結論に至りました。その第一歩はHPを開くこと。次に各期の活動を積極的に掲載することです。最も重要なのは会員が「自分の意見の発表の場である」という考えを持っていただくこととあります。そうした発表の場を皆様が共有するにはどうしたら良いかという問題を簡素化する方法としてHP委員会を立ち上げることが最優先課題であると考え、今年度の広報委員会で検討してまいりたいと考えます。

どうか私どもの趣旨をご理解いただきましてご協力賜りますようお願い申し上げます。

HP委員会設立に関する提案

- ※理事会の承認を得たうえで仮称『岩槻連絡協議会 HP 委員会』を立ち上げる。
 - ※所属委員は理事会広報委員の中からと連絡協議会会員の中とから若干名を選出する。
 - ※目的は幅広いニュースの収集開示や積極的な投稿などのPRに努めHPの充実を図る。
 - ※委員会の設立は可能な限り早期成立を目指す。
 - ※委員会組織は委員長1名副委員長1名委員若干名合計数名の組織とする。
 - ※会合は定期会合と随時必要に応じ開催する。
- 尚随時投稿は承っておりますので各期広報委員を通じてご参加ください。

令和元年度 広報部

編集後記

皆様のご協力のおかげで会報第21号をお届けさせていただくことになりました。

本来ですと10期と13期からの投稿があり、もっとにぎやかな紙面になるはずでしたがとても残念に思いました。しかし、第1期さんからこれまでにない新感覚の随筆をいただきました。本来の会報紙の持つ意味は校友会会員の皆様が自由に意見を発表し、趣味などに関する投稿で紙面作りをするのが本当の会報紙ではないかと考えておりましたので、編集担当として一歩進んだような気がして大変うれしく思いました。

今後は校友会の皆様との積極的な紙面作りへのご協力をお願い申し上げます。投稿は各期の広報委員を通してお寄せいただくようお願い申し上げます。尚、広報委員会としても、一層充実した広報紙作りに向けて努力を重ねてゆく所存であります。

令和元年度 広報部一同